

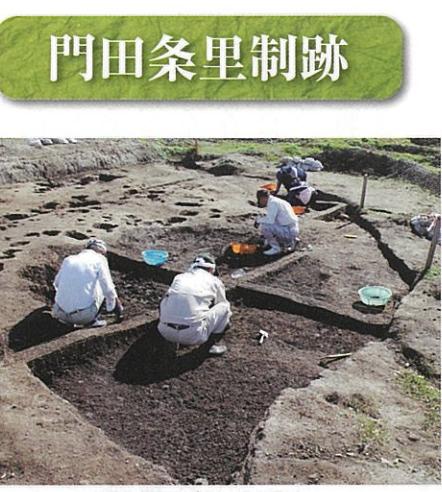
門田条里制跡

門田町堤沢地区のほ場整備事業に伴い、工事で消滅してしまう遺跡の範囲の発掘調査を行いました。

今回調査した周辺では、昭和60年から、会津総合運動公園や道水路を造成する際に発掘調査を行つており、平安時代の大きな集落があつたことが確認されています。今回の調査でも同じ時代の土器や堅穴住居の跡などが見つかったため、これまでの調査から捉えられてきた集落の範囲が、さらに南西方向の今回の調査区の周辺まで広がつていた可能性があることがわかりました。

門田条里制跡

門田町堤沢地区のほ場整備事業に伴い、工事で消滅してしまう遺跡の範囲の発掘調査を行つており、平安時代の大きな集落があつたことが確認されています。今回の調査でも同じ時代の土器や堅穴住居の跡などが見つかったため、これまでの調査から捉えられてきた集落の範囲が、さらに南西方向の今回の調査区の周辺まで広がつていた可能性があることがわかりました。



豊穴住居があつた所は
土の色が周りと異なっていました。



豊穴住居があつた所は
土の色が周りと異なっていました。

平成27年度は市内3カ所で発掘調査を行い、子どもたちの発掘体験も行いました。

見る！掘る！触れる！

今年の発掘ニュース

郡山遺跡

古代の役所跡といわれている河東町の郡山遺跡の調査を行いました。

調査の結果、溝や穴の跡が見つかり、そこから石や鉄で作った道具や土器が出しました。土器の年代により、主に古墳時代の初めと、奈良時代から平安時代にかけて、人々が活動していました。7月10日には永和小学校6年生の皆さんが発掘体験に来てくれました。

暑い中、汗を流しながら一生懸命に土を掘り、土器を見つけたときは、歓声もあがりました。

生の文化財に触れたことで、地元の文化財や歴史に興味を持つ貴重な機会となりました。

3

刀剣や鉄砲を譲り受けたら

相続や売買などで刀剣や鉄砲を譲り受けた場合は、名義変更手続が必要です。くわしくは市文化課もしくは県庁文化財課(TEL024-521-7787)まで。

2

遺跡内で工事をする場合の届出

工事に着手する前に文化財保護法に基づく届出が必要となります。遺跡の有無は、文化課に問合せください。届出様式はホームページからもダウンロードできます。

1

文化財の情報満載市ホームページをご覧ください

旬の文化財情報や講座の案内などが会津若松市ホームページの中の「会津の歴史と文化財」文化財Informationからご覧いただけます。

お知らせ

ホームページアドレス
<http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/Docs/2012110900109/>



昨年9月13日に会津若松市歴史資料センター「まなべこ」がグランドオープンしました。

「先人に憧れ、郷土に誇りを持つ学びの場」として、平成26年7月に一部開館しましたが、新たに企画展示室と講義・学習コーナーを設けました。

企画展「近代会津若松のあゆみ」開催

企画展「まなべこ応援隊」

本市出身で、東京天文台副台長の渡部潤一先生に「彗星と会津藩日新館天文台」をテーマに講演していただきました。

新たに設けた企画展示室に約120名の方々が参加され、最先端の彗星研究や、山鹿町にある天文台跡が、江戸時代の天文台で唯一残る貴重なものであることなどをお話いただきました。

本市出身で、東京天文台副台長の渡部潤一先生に「彗星と会津藩日新館天文台」をテーマに講演していただきました。

新たに設けた企画展示室に約120名の方々が参加され、最先端の彗星研究や、山鹿町にある天文台跡が、江戸時代の天文台で唯一残る貴重なものであることなどをお話いただきました。

今後もいろいろな講座を企画していく予定です。

今後もいろいろな講座を企画していく予定です。